

SUPPORT NEWS

あなたの想いを、私の想いをかたちにしたい・・・
地域福祉の観点からだれもが自分らしく生きていける社会を目指します。

NPO法人 地域福祉サポートちた

もくじ

- | | |
|---------------------|----------------------|
| □ヘルパー2級養成講座修了式 ……2P | □ひきこもり家族支援フォーラム ……3P |
| □県内支援センター情報交換会 ……2P | □WAIWAI交流会 ……3P |
| □“協働”で共生型居場所 ……1P | □会員団体紹介 ……2P |
| □NPO職員リレー ……2P | □マネジメントセミナー① ……3P |
| | □インフォメーション ……4P |

始めたい市民を応援⇒“協働”で共生型居場所

代表理事 岡本一美

共生型居場所の拡充をめざした協議の場は2月20日に第5回を迎え、恒例の「NPOと行政の意見交換会」に重ねて開催し、協議メンバーに加え知多地域のNPOや行政計57人が参加しました。

今回はテーマの特性から、行政には協働・子育て支援・学校教育・青少年支援・生涯学習・福祉の各課等、知多5市5町ごとに複数課の参加を呼び掛けました。

協働ロードマップの具体的な取組例報告として、「共生の場づくり」をテーマとした小規模多機能型居宅介護事業所と高齢

者住宅に地域交流サロンを併設するNPO法人だいこんの花の計画が、荒木智子代表により、熱い想いと語りられました。



5市4町からNPO26人、地縁型組織1人、社会福祉協議会5人、企業1人、行政24人が参加した拡大協議の場

地縁では、小学校隣接の雑木林にあずま屋を建て、子どもや高齢者が憩う場を作る知多市南粕谷コミュニティ石井久子会長が、さらなる夢として、地域内の3階建て空店舗を多世代多機能施設に生まれ代わらせたいと発言。

半田市のNPO法人りんでは、高齢期の住まい方研究会を実施、住民のあったらいいなを実現する住宅構想に子育てとの関わりの可能性を、発案者の村上眞喜子理事長が語りました。

こうした取り組みを特に子ども若者に対してアピールする広報手段として、ケータイ写真投稿サイトの立ち上げ案をサポートちたが報告。

5グループに分かれての意見交換会では、立ち上げ



子育て広場などでスイーツ付飲み物を150円で提供する「パラソル喫茶」を提案するNPO法人もやい安井洋子代表理事

と協働推進手法としての協議の場について検討、縦割り打破の方法と担い手支援が協働推進のかじ取りになる等、

活発に意見を交わしました。

①児童センターや敬老の家など対象を限定する公共施設運営の課題には、東海市で条例改正により敬老の家の利用対象を拡大させた例。②中学卒業後にどの課でも対応できずひきこもりにつながってしまう不登校問題等については、子ども若者地域協議会の設置が計画されている等、情報共有の機会になりました。

協働のコツは、共生型居場所が必要、始めたいという市民を応援することです。行政や社協が場所だけ作っても肝心な運営者が育ちません。早道は、市民側から生まれる居場所を支援していくことです。

今回持ち寄られた情報や今後寄せられる意見を反映させ、年度末には知多地域版協働ロードマップ「多世代交流による新しい支え合いのしくみ」と事例集を完成させます。みなさまからのご意見をお待ちしています。

おっかわハウスが

第17回人にやさしい街づくり賞受賞

多世代交流サロン・NPO法人菜の花運営のこどものいえ・障害者宿泊訓練施設併設型で、本事業で見学・事例検討したおっかわハウス半田市社会福祉協議会が同賞を受賞した。

ヘルパー2級養成講座修了式

ヘルパー2級養成講座平日コース修了式が1月19日知多市市民活動センターにて行われた。この日修了を迎えた受講生は、27名中15名と半数にとどまっている。また、実習先で既に決まったりする一方で、就労未定の方に対しての応援や、早期修了に向けてのサポートを継続する。修了式後の懇親会では、恒例となっているAda-Codaの手作りの食事を囲んで、受講生と介護事業所との交流を図った。

今回は、NPO法人りんりんの会場で5月12日より土日コースが始まる。(竹内)

県内NPO支援センター情報交換会

10市1町(豊橋、岡崎、半田、豊川、刈谷、豊田、安城、蒲郡、犬山、大口、知多)より、関係者21名(NPO17名、社協2名、行政2名)が集まり、1月26日情報交換会が行われた。ポイントは、各市町の状況の意見交換と、昨年4月より社会福祉協議会のボランティアセンターと市民活動センターの窓口を統合し運営しているはんだまちづくりひろばの経緯や効果、課題等と施設内の見学の2つ。

犬山市のしみんていでは、若者の利便性を考え24時間の施設利用だが、「事故や事件の責任」について、「市民の責任」の真価が問われる、との話題も上がった。他にはセンターの指定管理や、夜間を含めた施設管理、印刷料金等について、各センターの情報を共有した。

来年度は、豊川市で開催の予定。同市市民活動センターは、平成24年度からNPO法人穂の国まちづくりネットワークが指定管理者として運営する。(江ノ上)

地域の居場所立ち上げ指南塾修了式

昨年7月から始まった7日間の連続講座が、2月9日を以て終了した。ライフワークの基盤に地域活動を考えている方を中心に、総計38名が受講した。最終日は、6名の受講生より今後の活動プランの発表後、NPO法人りんりんの村上理事長と松下理事の珠玉の応援メッセージを頂いた。アドバイザーとして、受講生の心の支えとなった松下理事より修了書を手渡され、決意を新たにされた。今後もサポートを続ける予定。(市野)



講師のNPO法人村上理事長と松下理事と共に修了書を手にする受講生

☆会員団体紹介☆

「親子のひろば あんだんて」

東浦町藤江の元保育所跡を借りて、子育て中でも気楽に立ち寄り、自由に過ごせる常設型の子育てひろばを開設している。

あんだんて

は、今月末から春季学童保育を開催する。そこには、日本福祉大学のサービスマニエリングで関わった学生や、地域の高齢者がボランティアで参加する。今後も、乳幼児期の子どもたちだけでなく、「広場」に集まるいろいろな世代の人々とともに過ごすことで、子育てに関する心配事を解消する「地域の居場所」として期待される。(江ノ上)



“鬼は外!!”“福は内!!”と子どもたちの元気な声とともに、10代ママや孫を連れておばあちゃんと一緒に『節分』を楽しんだ。

NPO担当職員リレー

愛知県県民生活部社会活動推進課 岡田清美 氏



平成13年に入庁し、企業庁管理部ののち、17年に県民生活部へ移る。私学振興室、私学振興事業財団、1年間の日本NPOセンター出向を経て、21年より現在の社会活動推進課に所属。同志社大学経済学(金融)を卒業後、仕事と家庭の両立を考え、スペシャリスト(国)より、ジェネラリスト(地方)の行政職を選択した。

プライベートでは、長野県下伊那郡阿智村清内路の古民家を利用した週末「DASH村」生活で、地元の方との交流を楽しむ。一緒に栗を剥いて味わう栗ご飯や漬物のつけ方や山菜採りと、月一回を継続しての活動を楽しそうに話す。

市町村NPO担当課はもちろんNPOからの信頼も厚く、笑顔を絶やさないその源は、平成16年NPO短期派遣研修で(N)起業支援ネットの当時の代表だった関戸さんとの10日間が大きい。コミュニティビジネスの情熱的な仕事や真剣な生き方を通して「このままではいけないんじゃないか?」と、悩みつつも「仕事にも社会にも、ちょこっといいことを並列で続けていけばいい。」との関戸さんからのアドバイスを今も心がけ、バランスのいいポジティブな仕事を目指している。(市野)

不登校・ひきこもり家族支援フォーラム



すべてを包み込むようなまなざしの秋田さん

2月11日、困難を抱える子ども・若者が自然体で過ごせる空間「居場所」をつくり、寄り添いながら自立や社会参加までの「生活の全体を支えるサービス」の拡充をしている、NPO法人わたげの会、社会福祉法人わたげ福社会理事長の秋田敦子さん

を仙台より招き、ゆるやかな支援と適切な専門機関へつなげる場の必要性を訴えた。参加者は67名。講演後は不登校、就労・社会参加、ひきこもり、支援者交流の4つのテーマ別グループシエと並行して個別相談を開催した。

昨年4月16日の「子ども・若者自立支援地域フォーラム」後、その課題について社会全体で考え支援していくために、子育て支援、就学・就労支援、若者支援関係者による広域ネットワーク学習会「子ども若者支援者ネットワーク」が主体となつての運営で、個々に支援の現場を持つ団体の資源を活かした内容となった。

「地域格差が大きい」との参加者事後アンケートより、本事業を継続し、関係機関のネットワークを重層的に拡充していきたい。(市野)

知多市市民活動センターWAIWAI交流会

知多市市民活動センターに、ボランティア・市民活動登録している団体の交流・学習の機会を目的に始まったWAIWAI交流会も8回目を迎えた。2月14日は、登録団体『てらもと輪が家』が協働コーディネーター養成と交流



独居高齢者の生活について「ご近所」で何ができるかを参加者とともに話し合った。

の機会づくりを提案され、NPO法人だいこんの花代表の荒木智子さんが知多市との新しい公共支援事業について「協働」の取り組み事例を紹介した。大人の学校、環境、国際交流、生涯学習活動と多分野にわたる参加者24名が、地域の「互助」をテーマに考え、協働事例について意見交換した成果は大きい。

また、2月17日は、愛知県NPOアドバイザーのNPO法人ボラみみより情報局代表の織田元樹さんを講師に「広報力」と題して、広報の目的から、



あなたに伝えたい。「広報とは…ラブレター」織田さんの名言に納得する参加者。

ターゲットの絞り方等、具体的な方法を学んだ。

講座終了後、NPOで働く若手スタッフや若手ボランティア団体の交流の機会を始めて企画した交流会では20名の参加があり、情報交換ができた。参加者から

も要望があり、今後も定期的に開催していきたい。(江ノ上)

ワンポイント！マネジメントセミナー①

4月の介護保険法一部改正と障害者等自立支援法の改正法の1部施行に伴う学習会を、2月20日(月)に内容の検証と対応の学習会を行った。

「障害福祉」について、NPO法人ゆめじろう理事長の出口晋さんより、事業実施における資格要件が厳しく新規参入が難しいが、児童デイサービス・障がい児者短期入所等は地域ニーズが高く、相談支援センターを活用して対応するようアドバイスがなされた。

「介護報酬の見直し」について、特別養護老人ホーム施設長の市川幸夫さんより、団体の事業内容によって影響は様々で、事業実績がどのように影響を受けるか事業毎に分析すること。そして、利用者ひとりひとりの負担の増減も点検する等、事業所の負担は大きいものの丁寧な対応の必要性を提示された。

高齢者・障がい者ともに地域移行・地域生活推進の方向になっており、足りないサービスに対してNPOが取り組むべきは、自分たちの力量を見極めながら対応策を検討していくマネジメントの必要があると、最後にまとめられた。

今回の学習会は会員の声を企画した内容で、11団体28名の参加があった。法の改正などの要点をネットワークで共有し、対策を講じ、負担が軽減されるNPOマネジメントセミナーを今後も設けていく予定。

(五十嵐)

ワンポイント・マネジメントセミナー②

申請事前相談から学ぶとりたい！認定NPO法人

3月4日(日) 13:00～16:00 参加費1,000円

知多市市民活動センター 2階 会議室

事例報告 濱田和枝さん(NPO法人あかり事務局長)

アドバイザー 県社会活動推進課NPO認証担当

要申込・お問合せ先

N)地域福祉サポートちた ☎0562-33-1631(市野)

サポちた インフォメーション

会員さんなどから集まる情報をお知らせします。お気軽に情報をお寄せ下さい。

■ドコモ市民活動団体への助成

<応募期間>2月1日(水)～3月30日(金)
<助成対象>「子どもを守る」をテーマに子どもの健やかな育ちを応援する活動①不登校・ひきこもりの子どもや保護者支援②児童虐待やDV、性暴力など被害支援③非行や地域犯罪などから子どもを守るための支援④子どもの居場所づくり(働く親支援など)⑤軽度発達障がいを持つ児童の支援⑥上記以外で「子どもを守る」という視点に立った活動をテーマに相応しい支援活動
<申込問合せ>(N)モバイル・コミュニケーション・ファンド
☎ 03-3509-7651 FAX03-3509-7655

■街なか再生助成金

<応募期間>2月1日(水)～3月31日(土)郵送限定
<助成対象>①土地区画整理事業等の市街地整備を推進する初動期の取組②中心市街地活性化基本計画(旧法の計画含)等の達成に寄与するために実施する、街の新たな魅力・可能性の発掘、資源(歴史的建造物等)の活用等に関する検討・活動等。申請書の請求は、<http://www.sokusin.or.jp/machinaka/index.html>よりダウンロード
<問合せ>(財)区画整理促進機構 街なか再生全国支援センター ☎ 03-3230-8477(担当:木村)

■週末に学ぶ「起業の学校」第8期入学申込受付中!

<内容>コミュニティビジネス・身の丈の起業を仲間とともに徹底的に学ぶ「起業の学校」の第8期の開講案内。まずは、こちらのオープンキャンパスと2講座にお申し込みを!
○オープンキャンパス(要申込)
起業の学校の学校風景を垣間見ることのできるチャンス
<日時>3月11日(日)10:00～12:00
<会場>ウインクあいち 1101 室
○無料公開講座Ⅰ(要申込)
社会に役立つ・社会を変えるコミュニティビジネス成功の極意
<日時>4月7日(土)14:00～16:00
<会場>ウインクあいち 1203 室
○無料公開講座Ⅱ(要申込)
これからの起業を考える～持続可能な事業を目指して～
<日時>4月21日(土)14:00～16:00

<会場>ウインクあいち 1203 室
<申込・資料請求>(N)起業支援ネット(担当:森・久野)
☎ 052-486-4101 FAX052-486-4103

■第10回福祉たすけあいフォーラム 介護保険のこれからと地域包括ケアのあり方

<内容>必要な時に誰でも利用できる『富山型』の先駆けである「このゆびと一まれ」の西村和美さん、厚生労働省振興課長より介護保険改正のポイントのお話を聞き、安心して納得のいく最期を迎えるための地域包括ケアのあり方を検証する。参加費は、会員 1,000 円/非会員 1,500 円。
<日時>3月11日(日) 10:00～16:30
<場所>ワークライフプラザれある 6 階大会議室
<主催>(N)あいち福祉ネット、(N)市民福祉団体全国協議会
<申込>あいち福祉ネット事務局(VNS 内) ☎ 052-979-6446 FAX052-979-6448 <〆切>3月3日(土)

■ネットワークみやび 内覧会

<日時>3月16日(金)10:00～16:00
3月17日(土)10:00～15:00
<場所>(社福)ネットワークみやび(大府市森岡町 2-28)
<問合せ>開設準備室(N)ネットワーク大府内(鈴置、朝原)
☎ 0562-44-3735

■求職者支援訓練・保育スタッフ育成科開校(予定)

学童保育所、児童デイサービス等保育施設のスタッフとして、基本的な動きができるようにする訓練です。
<日時>4月25日(水)～7月24日(火)9:00～15:30
土日祝日除く
<場所・問合せ>(N)プレマクラブ 半田市亀崎大洞町 5-9-2 ☎ 0569-29-0810 FAX0569-29-0956

りんりん ホームヘルパー募集

<内容>高齢者・障がい者の方の在宅の仕事。主に、食事づくり・洗濯・清掃・身体介護など。
<時給>1,000 円～(交通費別途支給)
<問合せ>(N)りんりん(訪問介護事業担当:杉本)
☎ 0569-32-6616

NPO現場見学バスツアー【24年度のお知らせ】



4月19日・5月15日・6月19日
7月24日・8月23日・9月18日
10月18日・11月20日・12月20日
1月22日・2月21日・3月19日
(担当:江端)



特定非営利活動法人
地域福祉サポートちた

478-0047 知多市緑町12-1
知多市市民活動センター1階

Tel 0562 (33) 1631
Fax 0562 (33) 1743